

# 緊急検証：新・国家安全保障戦略

「軍事大国・日本」を目指す新戦略の危険性

標的の島・沖縄からの警鐘

- ・ 日時：2023年 **2月5日(日)**14:00～16:00
- ・ 形式：Zoomウェビナーによるweb配信
- ・ 講師：前泊 博盛氏（沖縄国際大学・大学院教授）

本土復帰50年を迎えた沖縄から、昨年12月に公表された岸田政権の「安保三文書」「新・国家安全保障戦略」を緊急検証します。講師は沖縄国際大学・大学院教授の前泊博盛氏。

ロシアのウクライナ侵攻を契機に台湾有事を喧伝し、増税を伴う40兆円超の防衛費激増、兵器の爆買い、自衛隊ミサイル部隊の南西シフトと配備強化、シェルター設置計画など、急速に進む日本の軍事大国化計画の舞台裏を検証・分析します。

同時に普天間問題と辺野古新基地建設、全国に広がる米軍基地由来の水道水PFAS汚染問題、オミクロン株の国内コロナ感染拡大など、急速に広がる米軍被害と拡大、その背景にある日米地位協定問題のポイントを解説します。「知らないことの怖さ、知ることの大切さ」を実感する講演会です。奮ってご参加ください。



## 【前泊 博盛氏 プロフィール】

1960年宮古島生まれ。沖縄国際大学・大学院教授（沖縄経済論、軍事経済論、日米安保論、地位協定論）。元九大大学院助教授（国際政治学）、元琉球新報論説委員長。

2004年に外務省機密文書のスクープと日米地位協定改定キャンペーン記事「検証地位協定～不平等の源流」で第4回石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞、日本ジャーナリスト会議（JCJ）大賞、新聞労連ジャーナリズム大賞特別賞の3賞を受賞。

著書：『もっと知りたい!本当の沖縄』（岩波ブックレット）、『沖縄と米軍基地』（one テーマ 21）、『本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」』（「戦後再発見」双書 2）、『沖縄県史現代』（編集部会長）

## 参加申し込み方法

下のQRコード・URLから参加登録をお願いいたします。氏名・メールアドレスを記載の上、**2/1(水)**までにお申込みください。

登録が済みましたら、講演当日の接続先等を記載した確認メールが届きます。



<https://onl.bz/hyWHRZQ>

お電話では参加申込を受け付けておりません。